

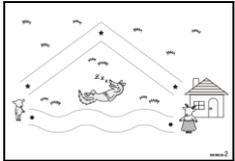
2歳児クラス 1月 第3回 「7ひきのこやぎ」

★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	・講：「みんなはお留守番したことある？」など子ども達に問いかけお話に興味を持たせたところで絵本をスタートする。	教材 ★絵本 ★iPad(シアターセット)	 
	①登場する動物に興味を持てる様に子どもの反応を見ながら進行(オオカミに対して怖がり過ぎないように注意する)。途中、擬声語・擬態語に興味を持たせ、想像力を高めながら読み進める ②「お留守番」の場面ではオオカミと子ヤギ達の間答の様子が楽しく伝わる様に読み進める。 ③お話の後、なぜドアを開けてしまったのかなどを考えさせ、ことばを引出す。	保育士の役割 ・子ども達と一緒に絵本を楽しむ	

がくしゅうタイム

活動①	わらい	記憶	お話しを思い出し扉の後ろに子ヤギを隠すことができる	
設問	お話の中で子ヤギが隠れた場所はどこですか お話を思い出し子ヤギを隠してごっこ遊びを楽しみましょう			教材
つなぎ	・講：「子ヤギ達、助かって良かったね」 ・保：「こんにちはー」と提示用子ヤギカードを持って登場			P1(ドア付) 子ヤギカード一人1枚 提示用プリント 提示用子ヤギカード オオカミカード ※プリントのドアに折り目を付けておくと開きやすい
活動内容	・講：カードを受け取り「子ヤギちゃん、今日はどうしたの？なにになに？兄弟達も来てるんだって」 ・保：「こんにちはー」と子ヤギカード提示、子ども達にも配布。 ・講：「またお留守番するんだって。またオオカミ来たらどうしようか」とお話を思い出させる。 ・保：「ここに隠れたら」と提示用プリントを提示する。子ども達にもプリント配布。 ・講：「お話の中で7番目の子ヤギが隠れた場所はどこだった？」と問いかける。「時計の中？本棚の中？窓の横？机の下？」などとドアを開けたり実際にプリント上を動かして見せる。「そう！時計の中だったね」と答えを確認。「みんなも子ヤギさん隠してあげよう」と誘い掛ける。 ・子：講師と共にプリント上での出し入れを楽しみ、最後に時計の中に隠して見せる。 ・保：途中「トントントン、お母さんだよ」としゃがれ声でオオカミカードをボードの後ろや机の下から出して盛り上げる。 ※あまり怖がらせないように注意する。 ※状況を見てオオカミは何度か登場させ、ドアに隠した子ども達のところを回り「おかしいな～子ヤギがいたはずなのに」と残念がったり、時には綺麗な声で「お母さんだよ」と声質を変えてみたり、ごっこ遊びを数回繰り返し楽しむ。最後は「残念！」と言いながらオオカミは去って行く。 ・講：「オオカミさんに見つからないで良かったね」と称賛。「そろそろお母さん帰ってくるから気を付けてね。バイバイ」とカードを隠したままプリント回収しく活動②>へと進む。			
活動②	わらい	書く	指示を理解して力強い線で道を進むことができる	
設問	オオカミに気付かれないように、子ヤギをお母さんのところまで帰してあげましょう			教材
つなぎ	・保：「先生大変！今度はお散歩に出かけた子ヤギさんがオオカミが怖くてお家に帰れないみたい」とプリント提示。			P2 ★クレヨン ※提示用は必要に応じて拡大してご準備ください
活動内容	・講：「大丈夫！オオカミさんが寝ているうちに先生がお家まで連れて行ってあげる。みんなも一緒に手伝ってくれる？」 ・保：プリント配布。			

<ul style="list-style-type: none"> ・講：「どの道通ればいい？」と子ども達と一緒に山型の道⇒波型の道を確認。道の真ん中を通ることも確認して子ども達と一緒に「スタート！まっすぐ、まっすぐ、まんなか、まんなか（頂点で）まがれ！まっすぐ、まっすぐ…ストップ！」と指で道をなぞりながら練習。同様に波型の道は「くねくね（まんなか）」をキーワードに道の特徴を確認しながら練習する 「今度は先生がクレヨンでやってみるね！」とクレヨン提示。 上の山型の道からクレヨンを使って星印から星印を力強い直線でつないで見本を見せる。 続いて下の波型の道も「くねくね一緒に言ってね」などと子ども達も巻き込みながら、見本行動。「みんなも助けてあげられるかな？」と意欲を引き出し、子ども達のクレヨン活動へと進行する。 ・子：クレヨンの準備をして、講師同様に点から点を、力強く道の真ん中を意識して線を書いていく。 ※早くできた子にはクレヨンの色を変えて何度も書かせたり、「オオカミさんをやっつけちゃおう」とゴシゴシ塗りつぶすなどの指示を出し楽しく待たせる。 ・講：最後に「無事お母さんの所に帰れて良かったね」と称賛（花丸又はスタンプで称賛しても良い）。プリント、クレヨンを回収して終了する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プリント提示 ・クレヨン配布 ・必要に応じて子どものフォロー ・称賛 ・クレヨン、プリント回収
--	--

数チャレ	数	「4個」のおはじきを指さしながら数えることができる	教材
設問	お皿の中のおはじきはいくつありますか？「4個」を数えましょう		おはじき皿
活動内容	※数えたおはじきはクマカードの口に入れたり、＜活動①＞の中で子ヤギカードのおやつにするなど、活動に組み入れても良い。		保育士の役割

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	子ヤギの気持ちになり、みんなで力を合わせてオオカミを退治するような演出を行ったか
活動① 記憶	勇気を出して参加出来ている子ども達を応援し、称賛をすることが出来たか
活動② 書く	クレヨンの持ち方の指導をしっかりと行ったか
数チャレ	クラスの状況に合わせて4個の数え方の工夫（指差し、1つずつ取るなど）出来たか

楽習タイム♪

*** テーマ・表現 ***

かくれんぼごっこ

<遊び方>

- 見つける鬼役と、隠れる役に分かれて遊びます。鬼は壁に向かってたり、目を隠して「10」数え、隠れる方は鬼が数える間に見つからないところに身を隠します。
※この時期の子ども達は隠れることが大好き。鬼の「もういいかい」の問いかけに、「もういいよ」と答える言葉のやり取りが大好きです。まずは大人が鬼役となって遊びをはじめて下さい。

※子どもは思わぬところに隠れます。安全に配慮して遊びましょう。



言葉のやり取りにも慣れてきたら、子どもが鬼役になるのも良いですね。



今月のえかきリズム

*** くも ***



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

